

高知空港

航空機事故に備え

初の総合対策訓練を実施

航空機事故を想定した初めての
大掛かりな総合対策訓練が、五月
二十八日、高知空港で行われまし
た。

これは、航空機事故対策連絡協
議会（会長・小笠原喜郎市長）が



消防車など車両三十一台、三百人余りが
参加して、大掛かりな訓練が行われた

緊急時の救助体制を確立しようと
実施したもので、当日は警察、消
防署、土長郡医師会、空港関係者
ら十四団体、三百人余りが参加。

訓練は「熊本発高知行きYS
11型機の左エンジンから火災が発

生。高知空港に着
陸した後、燃料タ
ンクに引火した」
との想定で行われ
ました。

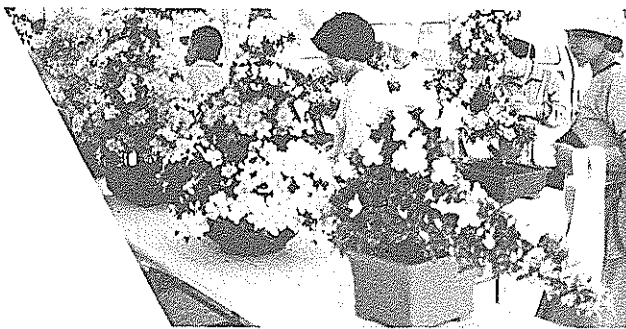
午後一時半、管
制塔からの連絡を
受けて、化学消防
車二台を含む六台
の消防車や救急車、
パトカーが滑走路
内に待機。乗客を
降ろした後、機外
で発煙筒がたかれ
一斉放水で火災を
消し止めるととも
に、救助隊員が乗
客にふんじた警察
学校の生徒三十五
人を事故機から次
々に救出。重傷者

を市内の病院に運びました。参加
者は初めての訓練とあって、真剣
な表情で取り組み、三十分余りで
訓練を終えました。

一日中盛り上がる

土曜市「さつきまつり」

土曜市恒例の「さつきまつり」
が五月二十四日、土曜市会場で開
かれ、朝から大勢の人でにぎわ
いました。



見事なさつきにつつと

これは土曜市組合（中村朋子理
事長）が消費者との交流を深めよ
うと毎年開いているもので、今年
で七回目。

会場では、よもぎのもちつきや
金魚すくい、無料で八百人にさつ
きの苗を配るなど盛りだくさんの
催し。出品者が丹精こめて育てた
さつきの展示、品評会では、訪れ
た人たちがさつきに見入っていま

した。また、姉妹市の愛媛県広見
町の近永日曜市も友情出店。特産
品や作りたてのドーナツなどを販

売し、人気を集めていました。
午後には、国鉄後免駅で駅長に
さつきの苗百本を贈った後、一時
八分発の急行の乗客に「ごめん」
の焼き印の入ったつきたてのよも
ぎもち約二百個をプレゼント。乗
客は突然のことに少し戸惑いなが
らも、うれしそうに受け取ってい
ました。

その後、よさこい鳴子踊りなど
も行われ、会場は一日中にぎわっ
ていました。



後免駅では列車の乗客
によもぎもちを配った